

プリントアウトした請求票は、所蔵部署階のカウンターにお持ちください

2011年01月13日 11:55:09

2011年01月13日 11:55:10

入館証番号:

入館証番号:

Call Slip

<請求票>

Call Slip

2118
33
1

<請求票>(控)

書名
資料名: 日鮮史話 (ユーラシア叢書)
巻次: 第1巻
著者名: 松田甲//述
出版者: 原書房
出版年: 1976
大きさ: 22cm
頁数: 145,141p

資料名: 日鮮史話 (ユーラシア叢書)

巻次: 第1巻

著者名: 松田甲//述

出版者: 原書房 頁数: 145,141p

大きさ: 22cm 出版年: 1976

所蔵館: 中央

所蔵部署: 1階資料お渡し・返却カウンター

配置場所: 1/66A 中)B1書庫A

資料ID: 1121628109

一	社	人	自	東	新		
						力	事
一	社	人	自	東	新	請求	報告
MB1	マイロ			B1	アルファベット	原紙	縮刷
MB2	マイロ			B2	洋	中	朝
行	1F	B1	B2				
多	児	青	1F	B1	B2		

切り取り

所蔵館: 中央

所蔵部署: 1階資料お渡し・返却カウンター

配置場所: 1/66A 中)B1書庫A

資料ID: 1121628109

請求記号
2118
33
1

目次

日 鮮 史 話 第一編

目 次

徳川時代の朝鮮通信使	一
朝鮮の櫻と櫻桃 <small>附、躑躅</small>	一六
博多と朝鮮人の事蹟	三〇
朝鮮人の白衣に就て	四〇
日本教化に大功ある朝鮮出身者	
本妙寺日遙上人	五五
人見鶴山と洪滄溟	七五
朝鮮人を祖先とせる	
熊本の碩學高本紫溟	一〇五
李退溪の學說を研修せる	
薩摩の大儒赤崎海門	一三三

本書に載する所は是れまで朝鮮研究者より聞却せられたる事項に就て鄙見を述べたものである。もとより感興に乗じて筆を執りし爲め各題目は關聯もなく時代を逐うて叙列したので無い又往々重複して書いた所もある。要するに確信すべき史乘、文集の類及び予が實地の調査より得たる隨筆に過ぎぬ。幾分にも朝鮮を知らむとする人の參考とならば欣幸である。題して「日鮮史話」と云つたのは妥當でないかも知れぬ、只日鮮史蹟に關係したものが多いため斯く名づけたまでである。

大正十五年二月 松 田 甲 識す

附言、題字は日蓮宗僧長杉田日布上人が揮毫せられ、拙稿『本妙寺日遙上人』の爲に寄與ありものであるが、本書刊行の趣旨に適切なるを以て、乃ち巻頭に掲ぐることにした。

は し が き